

(件名)

## 第3次静岡県大井川広域水道企業団地球温暖化対策実行計画の達成状況について

### 1 計画の概要

当企業団の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出を抑制するため、平成26年3月に「第3次静岡県大井川広域水道企業団地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

この度、計画期間（平成25年度～平成30年度）が終了したことから、取組結果について報告します。

### 2 取組結果

温室効果ガス排出量については、基準年度である平成24年度に対し、5.2%削減することができました。また、車両燃料使用に基づく排出量は9.9%削減することができました。

コピー用紙使用量については、平成24年度から2.3%削減となったものの、業務量の増加により未達成となっています。

項目	基準(H24)	目標値	実績(H30)	結果
温室効果ガス排出量	6,914,352 (kg-CO <sub>2</sub> )	6,914,248 (kg-CO <sub>2</sub> )	6,554,924 (kg-CO <sub>2</sub> )	達成
	-	増加させない	▲5.2%	
上記のうち車両燃料使用に伴う排出量(再掲)	13,620 (kg-CO <sub>2</sub> )	12,939 (kg-CO <sub>2</sub> )	12,274 (kg-CO <sub>2</sub> )	達成
	-	▲5.0%	▲9.9%	
コピー用紙使用量	192,000 枚	182,400 枚	187,500 枚	未達成
	-	▲5.0%	▲2.3%	

### 3 総合評価

温室効果ガス排出量は、全ての施設において基準年度（平成24年度）に対し削減するとともに車両燃料使用に基づく排出量も削減し、地球温暖化の抑制に貢献できました。

事務・事業活動に係る取組についても、職員の地球温暖化対策に対する意識向上により、温室効果ガス削減に向けた取組を推進することができました。

今後も、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいきます。

#### 4 年度別達成状況

##### (1) 温室効果ガス排出量

###### ア 施設別排出量

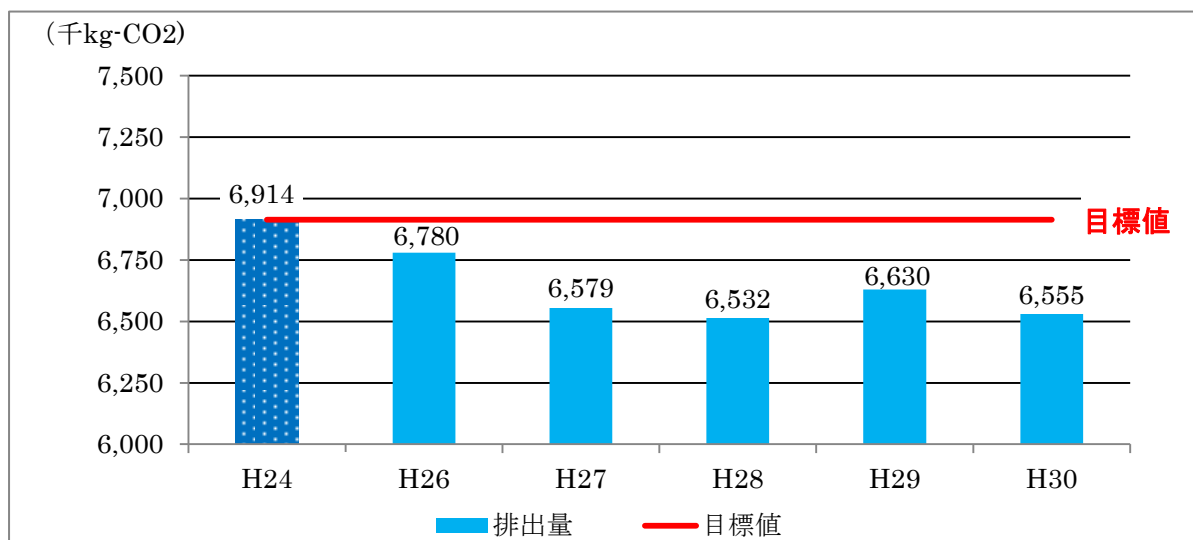
施設名	基準	実績(計画期間)					目標
	H24	H26	H27	H28	H29	H30 (増減)	
川口取水口	18,045	18,232	16,290	11,246	11,644	11,303 (-37.36%)	18,045
相賀浄水場	722,193	664,647	642,822	621,196	619,632	616,423 (-14.65%)	721,356
右岸増圧ポンプ場	6,103,423	6,062,419	5,886,087	5,867,546	5,966,908	5,895,885 (-3.40%)	6,104,155
その他送水施設	70,691	34,553	34,263	31,863	31,874	31,313 (-55.70%)	70,691
合計	6,914,352	6,779,851	6,579,462	6,531,851	6,630,059	6,554,924 (-5.20%)	6,914,247
目標達成状況		達成	達成	達成	達成	達成	

(単位：kg-CO<sub>2</sub>)

###### イ 活動項目別排出量

活動項目	基準	実績(計画期間)					目標
	H24	H26	H27	H28	H29	H30 (増減)	
電気使用量	6,891,744	6,762,517	6,562,931	6,515,303	6,612,787	6,533,684 (-5.20%)	6,891,744
ガス使用量(LPG)	288	511	375	262	424	377 (30.98%)	288
車両燃料使用量(ガソリン)	13,620	12,131	11,716	11,606	12,241	12,274 (-9.89%)	12,939
軽油使用量	24	48	48	48	26	26 (7.50%)	24
A重油使用量	8,676	4,644	4,392	4,632	4,580	8,564 (-1.30%)	8,676
SF <sub>6</sub> 漏えい量	0	0	0	0	0	0 -	0
合計	6,914,352	6,779,851	6,579,462	6,531,851	6,630,059	6,554,924 (-5.20%)	6,913,671
目標達成状況		達成	達成	達成	達成	達成	

(単位：kg-CO<sub>2</sub>)

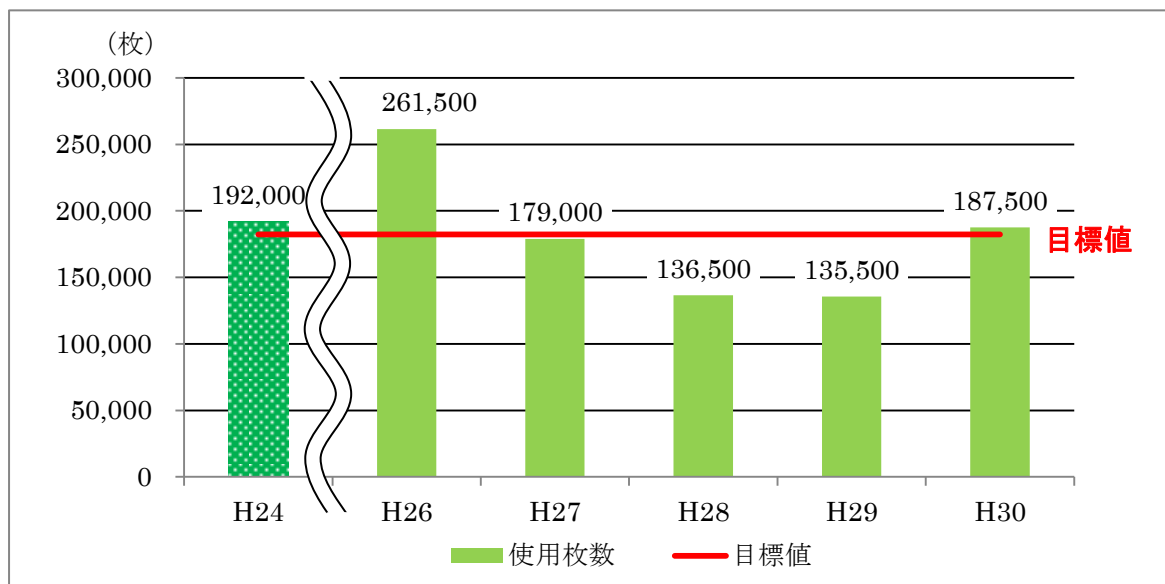


## (2) コピー用紙使用量

計画期間におけるコピー用紙使用量は下表のとおりです。コピー用紙削減に向けた取組を実施した結果、平成 26 年度以降使用量は減少傾向にあり、平成 29 年度時点では基準年度比で 29.4%の削減となりました。しかしながら、平成 30 年度は一時的な増加により 187,500 枚となり、目標未達成となっています。

<コピー用紙使用量>

活動項目	基準	計画期間における実績					(目標値)
	H24	H26	H27	H28	H29	H30 (増減)	
A 4	180,000	237,500	162,500	127,500	125,000	172,500 (-4.17%)	171,000
A 3	12,000	24,000	16,500	9,000	10,500	15,000 (25.00%)	11,400
合計	192,000	261,500	179,000	136,500	135,500	187,500 (-2.34%)	182,400
目標達成状況		未達成	達成	達成	達成	未達成	(単位：枚)



## 5 事業・事務活動に係る取組

### (1) 事業活動に係る取組

夜間電力の活用やピークカットをはじめとするエネルギーに関する取組を実施するとともに、建設副産物 (As 塊、Co 塊) や、浄水発生土の再資源化率 100%を達成するなど、直接的・間接的に温室効果ガス削減に向けた取組を実施しました。

### (2) 事務活動に係る取組

平成 29 年度から平成 30 年度までにかけて執務室等の照明を LED に交換するなど、省エネルギーを推進しました。また、コピー用紙の削減や裏面利用の促進など、コピー用紙の削減に向けた取組を実施しました。